

2018年度 前期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	経営ビジネス					
科目名	論理的表現法 I					
科目区分	リテラシー	単位数	1	開講時期	前期	
必修・選択の別	必修					
担当者	毛利郁子					
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語の特性を正しく理解し、さまざまなビジネスシーンでの書類作成や電話応答にふさわしい日本語を使用できる。 ・社会人としてふさわしい自己紹介やインパクトのあるエントリーシートを作成・発表できる。 ・ビジネス敬語を正しく使うことができる。 ・上記のような項目を学習し、日本語表現の応用力を学修する。 <p>この科目の学修は、「近畿大学の教養教育の目的と目標」の「3. 課題設定と問題解決の能力を高め、課題に積極的に挑戦する意欲を養う。」の達成に関与している。</p>					
日程と内容	第1回 講義概要および履修心得・学修方法・導入問題の実践 第2回 印象的な自己紹介(1) 第3回 印象的な自己紹介(2) 第4回 ビジネスに必要なマナー(1) 第5回 ビジネスに必要なマナー(2) 第6回 ビジネスに必要な敬語(1) 第7回 ビジネスに必要な敬語(2) 第8回 ビジネス文書の書き方(1) 第9回 ビジネス文書の書き方(2) 第10回 ビジネスシーンでの電話の応答(1) 第11回 ビジネスシーンでの電話の応答(2) 第12回 インパクトのあるエントリーシート(1) 第13回 インパクトのあるエントリーシート(2) 第14回 インパクトのあるエントリーシート(3) 第15回 まとめと応用					
成績評価基準			実技			
	臨時試験		10%	部外評価		
	報告書・レポート			プレゼンテーション		
	課題 演習		40% 50%	計		100%
授業到達目標の達成度	<p>社会人としてふさわしいビジネス・マナーや敬語の使い方を、実際の場面を想定して、正しく使いこなせるようにする。またビジネス文書の書き方を知り、適宜な文書を書けるようにする。学生個人個人に適合したエントリーシートが書けるよう、初期の段階から自己分析を行わせ、自分の特性を知り、職業選択に役立つように努力させる。その結果自己アピール文を完成度が高いものにする。</p>					
反省点	<p>自己分析を行わせることはある程度できたが、個人個人への指導が十分にできなかった。全体としての授業は行ったが個人がどの程度のレベルまで到達できたか、今後の課題はなにかまで十分指導できなかった。</p>					
来年度の計画	<p>上記のことを踏まえ、提出物に適切なコメントをつけ、自分の課題が分かるように指導する。ビジネス文書なども適切に書けるよう、宿題なども出して、学生に力をつける。</p>					
授業評価アンケートに対するコメント	<p>不十分な指導であったと思われる。もっとわかりやすくする必要があると反省した。</p>					
履修登録者数	47名	定期試験 受験者数	47名	合格者数	46名	合格率 98%